※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学)世界史演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	・詳説世界史探究(山川出版社)・アカデミア世界史（浜島書店） ・詳説世界史授業用整理ノート（山川出版社）・新世界史研究ノート応用編（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、近現代史について復習しながら、1・2年次に学習した基礎的事項をもとに、受験学力の養成に留意しつつ発展的な学習を進めます。その際、世界史に関する知識ばかりではなく、歴史的な思考力や洞察力を養うことを目標にしています。人名や事件名・概念などの歴史用語を覚えることは重要ですが、それらを単に一問一答式に暗記することにとどまるのではなく、歴史事象の背景やその結果と影響などを総合的に理解・考察することが大切です。歴史的事象を考察する際には、「いつ」だけでなく「どこで」という場所の把握が重要であり、歴史上の出来事の舞台となった諸地域について地図や領域図の活用を図りながら学習することが必要になります。加えて歴史的事象や概念について、現代とは異なる時代の固有の特徴をとらえ、歴史的想像力を養うため、史資料に触れることも重要な機会です。そのため、歴史の学習では、資料集などの統計資料や地図資料、史料の読解、文化作品や新聞記事など、教科書以外の副教材も活用して広い視野から歴史を考察する必要があります。また授業のほかでも普段から、日本と世界の時事問題に関心をもち、「なぜ」という視点をもってその歴史的背景を調べようとする姿勢が大切です。

この授業を通して、国際化のすすむ現在において必要な知識・教養を身につけるとともに、過去の出来事を分析し、現在や未来に結び付けて物事を考察する力を養ってほしいと思います。

2　学習の到達目標

・世界史の各時代・各地域の歴史の展開を有機的に系統立てて把握するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切によみとり、かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
・世界史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
・世界史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界史の各時代・各地域の歴史の展開を有機的に系統立てて把握し、世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象を理解しているか。 諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切によみとり、かつ効果的に調べまとめる技能が身についているか。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察しているか。 歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力が身についているか。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度が身についているか。 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などが深まっているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名		学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
					知(a)	思(b)	主(c)
第1学期	第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	新しい国際秩序の形成	①戦後国際秩序がいかなる構想のもとで形成されたのかを理解する。 ②冷戦開始および東西ヨーロッパ分断の進展について、それぞれの経緯を理解する。 ③国民党が共産党に敗れた原因を多面的・多角的に考察する。 ④朝鮮戦争が東アジアの国際情勢に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑤東南アジアおよび南アジアの独立の背景や経緯を理解する。 ⑥現代の中東問題の要因を多面的・多角的に考察し表現する。	a. 第二次世界大戦後に形成された国際秩序の特徴を、それ以前との相違点をふまえて理解している。 b. 各国の様子を写した図像資料や「中華人民政治協商会議共同綱領」などの資料をもとに、戦後国際秩序下の各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c. 第二次世界大戦後の国際秩序について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出	ワークシート ノート提出 授業観察 課題研究

※令和４年度以降入学生用

		冷戦の展開	①米ソそれぞれの同盟網の広がりや核開発競争の経緯を理解する。 ②冷戦の進展がアメリカ社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ③西欧と日本の経済復興の背景をそれぞれ理解する。 ④スターリン死後のソ連と東欧における変化を多面的・多角的に考察し表現する。	a. 冷戦がどのように進展したのかを、各国の社会に与えた影響や核開発の動きなどとあわせて理解している。 b. 先進国の平均経済成長率を示した統計資料や「スターリン批判」などの資料をもとに、冷戦下における東西両陣営の社会の変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c. 冷戦の展開について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出	ワークシート ノート提出 授業観察 課題研究
		第三世界の台頭とキューバ危機	①自立化を追求するアジア・アフリカの新興諸国がいかなる行動をとったのかを理解する。 ②アフリカなどの新興国が直面した困難の内容とその原因を理解する。 ③キューバ革命の背景および影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ④国際社会が核兵器の制限に取り組むようになった経緯を理解する。	a. 冷戦のもとで第三世界の台頭がどのように進んだのかや、キューバ危機を経て国際社会が核兵器の制限にどのように取り組んだのかを理解している。 b. 当時の世界情勢をふまえたうえで「カストロによる第2次ハバナ宣言」などの資料をもとに、キューバ革命が国際社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c. 第三世界の台頭とキューバ危機について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出	ワークシート ノート提出 授業観察 課題研究
		冷戦体制の動揺	①国際情勢との関係をふまえたうえで、米ソ代理戦争としてのベトナム戦争の性格を理解する。 ②1960年代におけるアメリカ合衆国とソ連のそれぞれの変容を多面的・多角的に考察し表現する。 ③ヨーロッパにおいて緊張緩和が進展した経緯を理解する。 ④ソ連のスターリン批判が中国へ与えた影響を理解する。 ⑤第三世界における開発独裁の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	a. ベトナム戦争をはじめとする 1960 年代以降の冷戦体制の動揺やその推移を、米ソの代理戦争としての視点や各国における変化をふまえて理解している。 b. 1960 年代の各地の様子を写した図像資料や「チェコスロヴァキア共産党行動綱領」などの資料をもとに、冷戦の動揺が各地にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c. 冷戦体制の動揺について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出	ワークシート ノート提出 授業観察 課題研究

※令和４年度以降入学生用

		産業構造の変容	①経済成長にともなう先進諸国の政策・社会の変化を多面的・多角的に考察し表現する。 ②1970 年代初頭に世界経済がいかなる転換を迎えたのかを理解する。 ③オイル＝ショックが各国の社会と経済に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ④1960～1970 年代の中東における変容の経緯を理解する。 ⑤1970～1980 年代に進んだ開発途上国の工業化の経緯を理解する。	a. 1960～1980 年代の各国の経済や社会の状況を、経済構造の変化をふまえて理解している。 b. 原油価格の推移や経済成長率の推移などの統計資料をもとに、オイル＝ショックが世界の社会と経済に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c. オイル＝ショックとその影響について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出	ワークシート ノート提出 授業観察 課題研究
	冷戦の終結と今日の世界	冷戦の終結	①1970 年代後半から 80 年代前半において米ソがそれぞれ追求した対外政策の内容を理解する。 ②ソ連で始まった改革と東欧革命との関係を多面的・多角的に考察し表現する。 ③東西対立の緩和が東アジアやアフリカなど諸地域にもたらした影響を理解する。 ④ゴルバチョフの改革が挫折した原因を多面的・多角的に考察し表現する。	a. 冷戦がどのような過程をたどって終結したのかを理解している。 b. 1990 年前後の各地の様子を写した図像資料などをもとに、さまざまな出来事と東西対立緩和の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 c. 冷戦の終結について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出	ワークシート ノート提出 授業観察 課題研究
		今日の世界	①旧社会主義国で起こった民族運動や民族対立の特徴を理解する。 ②冷戦終結後の東アジア・東南アジア・南アジア諸国の変化を多面的・多角的に考察する。 ③冷戦終結後のアフリカが有する課題と可能性を考察する。 ④冷戦終結後も続く地域・民族紛争の背景や経緯を理解する。 ⑤21 世紀初めにアメリカ合衆国がおこなった戦争の背景や経緯を理解する。	a. 冷戦終結後の各地の状況や地域・民族紛争、経済における世界の一体化について、国際情勢をふまえたうえで理解している。 b. 各地の状況を写した図像資料などをもとに、今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。 c. 今日の世界が抱えている課題について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出	ワークシート ノート提出 授業観察 課題研究
2学期	ユーラシアの諸地域世界	東アジア世界	中国、朝鮮半島、日本列島などの東アジア世界の形成と展開について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.東アジア世界の形成と展開の過程について理解している。 b.東アジア世界の形成と展開の過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c 東アジア世界の形成と展開の過程を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究

※令和４年度以降入学生用

		南アジア世界・東南アジア世界	南アジア世界とインド文化、インド古典文化の成立、ヒンドゥー教成立とインドのイスラーム王朝について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る 東南アジア世界が、インド文化や中国文化の影響を受けながら、多様な社会・文化を築いたことについて復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.南アジア世界・東南アジア世界の形成と展開の過程について理解している。 b. 南アジア世界・東南アジア世界の形成と展開の過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c 南アジア世界・東南アジア世界の形成と展開の過程を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		西アジア世界	古代オリエントの統一とその遺産、イスラーム世界の成立と発展、イスラーム世界の特質について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.西アジア世界の形成と展開の過程について理解している。 b. 西アジア世界の形成と展開の過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c 西アジア世界の形成と展開の過程を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		ヨーロッパ世界	古代地中海世界、古代ギリシア・ローマ文化とキリスト教の成立、東西ヨーロッパ世界の成立、西ヨーロッパ封建社会の成立と変容について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.古代地中海世界とヨーロッパ世界の形成と展開の過程について理解している。 b. 古代地中海世界とヨーロッパ世界の形成と展開の過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c 古代地中海世界とヨーロッパ世界の形成と展開の過程を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		ユーラシアの交流圏	8世紀ごろのユーラシア世界における陸と海のネットワークの形成と各地域世界への影響、モンゴル帝国の形成と13世紀のユーラシア世界ネットワークにおけるその意義について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.8 世紀と 13 世紀のユーラシアの交流圏の形成と展開の過程について理解している。 b. 8 世紀と 13 世紀のユーラシアの交流圏の形成と展開の過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c8 世紀と 13 世紀のユーラシアの交流圏の形成と展開の過程を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		アジア諸帝国の繁栄	明・清帝国の繁栄と東アジア周辺諸国の動向、15～17世紀の東南アジア諸地域の動向、ムガル帝国やオスマン帝国・サファヴィー朝の繁栄について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.アジア諸帝国の繁栄について理解している。 b. アジア諸帝国の繁栄について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c アジア諸帝国の繁栄について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		ユーラシアの交流圏	8世紀ごろのユーラシア世界における陸と海のネットワークの形成と各地域世界への影響、モンゴル帝国の形成と13世紀のユーラシア世界ネットワークにおけるその意義について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.8 世紀と 13 世紀のユーラシアの交流圏の形成と展開の過程について理解している。 b. 8 世紀と 13 世紀のユーラシアの交流圏の形成と展開の過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c8 世紀と 13 世紀のユーラシアの交流圏の形成と展開の過程を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究

※令和４年度以降入学生用

		アジア諸帝国の繁栄	明・清帝国の繁栄と東アジア周辺諸国の動向、15～17世紀の東南アジア諸地域の動向、ムガル帝国やオスマン帝国・サファヴィー朝の繁栄について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.アジア諸帝国の繁栄について理解している。 b. アジア諸帝国の繁栄について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c アジア諸帝国の繁栄について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
	世界の一体化の動き	16世紀のヨーロッパ	ルネサンスと宗教改革、ヨーロッパの海外進出について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.16世紀ヨーロッパの動向と世界の一体化への動きについて理解している。 b. 16世紀ヨーロッパの動向と世界の一体化への動きについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c16世紀ヨーロッパの動向と世界の一体化への動きについて、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		ヨーロッパ主権国家体制の成立と世界商業の発展	ヨーロッパに成立した主権国家体制の特色、世界商業の進展と大西洋貿易の動向について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a. ヨーロッパの主権国家体制の成立と世界商業の発展について理解している。 b. ヨーロッパの主権国家体制の成立と世界商業の発展について、多面的・多角的に考察し、表現している。 cヨーロッパの主権国家体制の成立と世界商業の発展について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
	大西洋世界の変容とその波及	ヨーロッパとアメリカの諸革命	アメリカ独立革命と、フランス革命からナポレオン戦争にいたる過程について、革命の背景となった啓蒙思想の内容も含め、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a. ヨーロッパとアメリカの諸革命について理解している。 b. ヨーロッパとアメリカの諸革命について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c ヨーロッパとアメリカの諸革命について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		産業革命と世界市場の形成	イギリスで産業革命がおきた要因、近代資本主義社会の確立と社会問題の発生、貿易活動の拡大にともなう世界の一体化の進展について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.産業革命と世界市場の形成について理解している。 b. 産業革命と世界市場の形成について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c 産業革命と世界市場の形成について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究

※令和４年度以降入学生用

		ヨーロッパの動乱の波及	ヨーロッパの動乱とラテンアメリカ諸国の独立、オスマン帝国の動揺、インド洋から東アジアへの波及について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.ヨーロッパの動乱の波及について理解している。 b.ヨーロッパの動乱の波及について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c ヨーロッパの動乱の波及について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
	産業化社会の拡大と成熟	ウィーン体制とその崩壊	19 世紀前半のヨーロッパでウィーン体制が動揺・崩壊していく過程について、各国における自由主義とナショナリズムの展開を軸に、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.ウィーン体制とその崩壊について理解している。 b. ウィーン体制とその崩壊について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c ウィーン体制とその崩壊について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		国民国家への道	19 世紀後半のイギリスとフランスにおける内政・外交、19 世紀アメリカにおける西部開拓の進展と南北戦争による社会の変化、イタリアとドイツの国民国家形成過程、バルカン半島を舞台にロシアと他の列強諸国とが対立していた状況、19 世紀におけるヨーロッパ社会の変容について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a. 欧米における国民国家の発展と社会の変容について理解している。 b. 欧米における国民国家の発展と社会の変容について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c 欧米における国民国家の発展と社会の変容について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
	アジア諸国の変貌と日本	東アジアの変容	ヨーロッパの進出が中国社会に与えた影響、清朝に対する抵抗運動、清の改革運動、日清戦争をめぐる東アジアの動きについて、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.ヨーロッパの進出と東アジアの変容について理解している。 b. ヨーロッパの進出と東アジアの変容について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c ヨーロッパの進出と東アジアの変容について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		東南アジア・南アジアの変容	ヨーロッパの進出による東南アジア諸国、インドの植民地化や従属化の過程、抵抗運動について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.ヨーロッパの進出と東南アジア・南アジアの変容について理解している。 b. ヨーロッパの進出と東南アジア・南アジアの変容について、多面的・多角的に考察し、表現している。 cヨーロッパの進出と東南アジア・南アジアの変容について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究

※令和４年度以降入学生用

		西アジア・アフリカの変容	オスマン帝国の衰退とヨーロッパの進出による西アジア・アフリカの社会の変容、植民地化への抵抗運動、民族意識の形成などについて、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.ヨーロッパの進出と西アジア・アフリカの変容について理解している。 b. ヨーロッパの進出と西アジア・アフリカの変容について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c ヨーロッパの進出と西アジア・アフリカの変容について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
	帝国と民族の時代	急変する人類社会	第二次産業革命と世界の人口移動、科学技術の発展と人類社会への影響について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.第二次産業革命と科学技術の発展による人類社会の変容について理解している。 b. 第二次産業革命と科学技術の発展による人類社会の変容について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c 第二次産業革命と科学技術の発展による人類社会の変容について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		植民地の拡大と深まる国家の対立	帝国主義列強諸国(イギリス, フランス, ドイツ, ロシア, アメリカ)がどのように勢力を拡大していったのかについて、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.欧米列強の勢力拡大について理解している。 b. 欧米列強の勢力拡大について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c 欧米列強の勢力拡大について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		アジア、アフリカの抵抗運動	帝国主義の動きに対してアジア、アフリカの各地でおきた様々な民族運動について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.アジア・アフリカの抵抗運動について理解している。 b. アジア・アフリカの抵抗運動について、多面的・多角的に考察し、表現している。 cアジア・アフリカの抵抗運動について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
	二つの世界大戦の時代	第一次世界大戦	20 世紀初頭のヨーロッパの国際関係と第一次世界大戦の背景、経過とその総力戦としての性格、終結にいたるまでの状況、ロシア革命について、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a. 第一次世界大戦とロシア革命について理解している。 b. 第一次世界大戦とロシア革命について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c 第一次世界大戦とロシア革命について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究

※令和４年度以降入学生用

		戦後秩序の形成	ヴェルサイユ体制・ワシントン体制の特質と、第一次世界大戦後のソ連とアメリカ、中国、朝鮮、インド、東南アジアにおける民族運動、西アジアやアフリカの動きについて、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.第一次世界大戦後の秩序の形成について理解している。 b. 第一次世界大戦後の秩序の形成について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c第一次世界大戦後の秩序の形成について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		世界恐慌とファシズム	世界恐慌が戦間期前半の国際秩序に危機をもたらし、ファシズムの台頭によって新たな国際対立が生み出されたことについて、復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.世界恐慌とファシズムの台頭について理解している。 b. 世界恐慌とファシズムの台頭について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c 世界恐慌とファシズムの台頭について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
		第二次世界大戦	第二次世界大戦の開始と展開、大戦が終結に向かう経過について復習と問題演習で知識の定着と応用力の育成を図る	a.第二次世界大戦について理解している。 b.第二次世界大戦について、多面的・多角的に考察し、表現している。 C 第二次世界大戦について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート提出 課題研究	ノート提出 授業観察 課題研究
3学期		地球世界の課題の探究	地球世界の課題の形成に関わる諸事象を取り上げ、その歴史的背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、地球世界の課題の形成に関わる世界の歴史について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。	a. 設定した課題の追究や解決のために、適切かつ効果的に諸資料を活用し、歴史的経緯をふまえて、地球世界の課題を理解している。 b. 地球世界の課題の形成に関わる諸事象の歴史的背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、地球世界の課題の形成に関わる世界の歴史について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c. 地球世界の課題について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に探究しようとしている。	小テスト	ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度